Surge Protection Device
Thunder Blocker

サンダーブロッカー
SPR-TB-CAT5e

SHODEN

このたびは、サンダーブロッカーSPR-TB-CAT5eをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本製品を最良の状態でご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をご一読ください。また、ご一読後は本書を保管して頂きますようお願いいたします。

製品の概要と適用回線

本製品はLAN, WANおよびPoE回線から侵入する雷サージ電圧・電流からPC, サーバー, HUB, WEBカメラ等の情報機器を保護するSPD(避雷器)です。

■適用回線

イーサネット 10BASE-T(IEEE802.3i)、 100BASE-TX(IEEE802.3u)、 1000BASE-T(IEEE802.3ab)
PoE(IEEE802.3af)

使用上のご注意

取付け、配線工事、運転および保守・点検を行う前に、必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。この取扱説明書では安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分しております。

⚠警 告 :回避しないと、死亡又は重傷を招く恐れがある危険な状況を示す。

⚠注 意 :回避しないと、軽傷又は中程度の障害を招く恐れがある危険な状況、及び物的損害の発生する恐れがある場合を示す。

⚠警 告

- 近傍にて落雷の恐れがある場合は製品および接続ケーブルに触れないでください。

⚠注 意

- 開封時に損傷、変形しているものは使用しないでください。
- 取付、取外し、配線作業および保守・点検は必ず通信状態が終了していることを確認してから行ってください。
- 製品は取扱説明書に従って取り付けてください。取り付け時に不備があると誤動作、故障の原因となります。
- 製品はイーサネット10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T及びPoE専用です。一般電話回線、ADSL回線には使用できません。
- 取扱説明書に記載されている環境で使用してください。
- 高温、多湿、塵埃、結露、腐食性ガス、過度の振動・衝撃などの異常な環境に設置しないでください。
- ゴミ、鉄粉などの異物が機器内部に入らないように施工してください。また、コネクタ部に異物が付着した場合は取り除いてください
- 濡れた手で製品に触れないでください。
- 接地線を接続する接地端子は定期的にゆるみの無いことを確認してください。
- 製品は改造、分解しないでください。
- 製品を破棄する場合は、産業廃棄物として取り扱ってください。

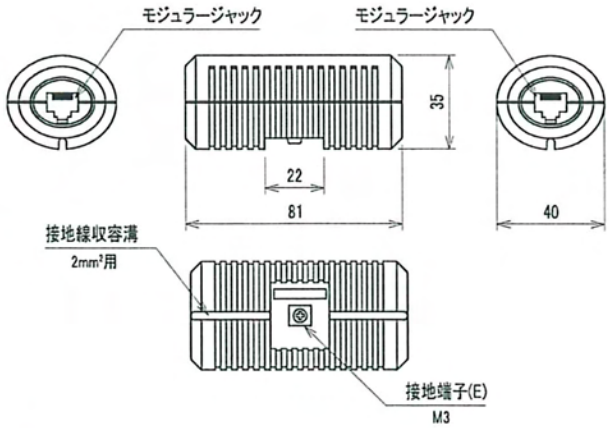
梱包内容

本製品の梱包内容は以下のとおりです。製品が梱包内容と相違無いことをご確認してください。

本体(SPR-TB-CAT5e)	:1個
LANケーブル(CAT5eストレート 約200mm)	:1本
接地線(2mm² 約300mm)	:1本
取扱説明書	:1枚

1. 取付け

外形図

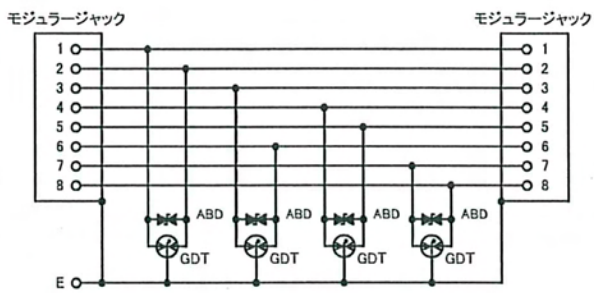


使用条件

・使用条件
温度：-20℃～+60℃
湿度：5%～96%(結露不可)
・本製品は屋内または防水処理を施したBOX内に設置してください。

仕 様

回 路 図

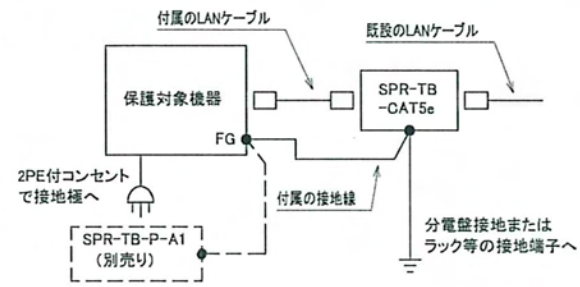


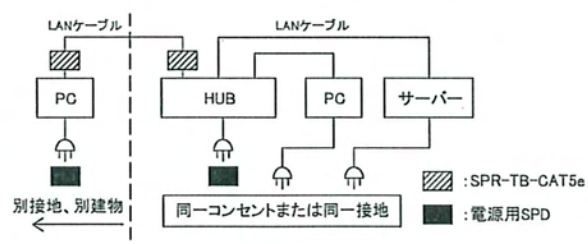
GDT:ガス入り放電管
ABD:アバランシブレークダウンダイオード
E:接地端子

項 目		仕 様
最大連続使用電圧 Uc		DC60V
定格電流 In		500mA
挿入損失		DC～100MHz 1.0dB以下
近端漏話(NEXT)		DC～100MHz 32.3dB以上
リターンロス		DC～100MHz 12.1dB以上
電圧防護レベル Up (インパルス制限電圧)	各線～接地間	500V以下
インパルス耐久性	カテゴリC2	8/20μs 5kA
	カテゴリD1	10/350μs 1kA

2. 配線方法

1.既設のLANケーブルを本製品のモジュラージャックに接続します。
2.付属のLANケーブルで本製品と保護対象機器を接続します。
※LANケーブルは本製品の左右どちらのモジュラージャックにも接続できます。
3.付属の接地線にて本製品の接地端子と保護対象機器のFG(フレームアース)を接続します。
※接地線は接地線収容溝にはめ込む事で固定できます。
※保護対象機器にFGが無く、保護対象機器がゴム足等でラックや壁面から絶縁されている場合、本配線は不要です。ただし、4項で示す接地極への配線は必要です。
4.保護対象機器のFGが2PE付コンセント等で確実に接地されていることを確認してください。FGが接地されていない場合、別途接地線にて分電盤接地または保護対象機器を収納しているラック等の接地端子に接地してください。
※接地線は2mm²以上を使用し、最短で機器FGおよび接地極に接続してください。
※接地線は100Ω以下の接地極に確実に接続してください。
5.保護対象機器の保護には電源側も保護する必要が有り、別売りサンダーブロッカーSPR-TB-P-A1等の電源用SPDを電源コンセントまたは分電盤に接続し、接地を共通にすることが必要です。





使用例

3. 保守・点検

・配線の緩みが無いことを定期的に確認してください。
・落雷時には本製品に異常が無いことを確認してください。
・本製品は定格の雷サージに対しては数十～数百回の保護能力がありますが、永久的では無いため、10年程度での交換を推奨します。

4. 保証

・本製品のご使用にあたって、物損および機器に保存されたデータ等についての保証は負いかねますのであらかじめご了承ください。
・定格以上の落雷があった場合、被保護対象機器が保護できない場合もあります。

株式会社 昭 電

本 社 〒130-8543 東京都墨田区太平4丁目3番8号
TEL 03(5819)8373
テクノセンタ 〒263-0002 千葉市稲毛区山王町365番地
TEL 043(422)2111
支 店 北海道・仙台・名古屋・大阪・富山・広島
高松・福岡・沖縄
ホームページ http://www.sdn.co.jp/

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。